

自然災害に備える

1. 自然災害発生時の行動指針
2. 保険の重要性と申請手順
3. 政府や地方自治体の支援制度
4. 被災地域の復興支援

1. 自然災害発生時の行動指針:

- 安全確保のためにまず自己保護を優先しましょう。
- 非常時の連絡手段を確保し、安否確認を行います。 *災害時は LINE での通話が有効*
- 避難場所や避難経路を把握し、速やかに安全な場所へ避難します。
- 避難所や支援施設での生活に備え、必要な物品を持参します。

2. 保険の重要性と申請手順:

- 保険の加入状況を確認し、適切な保険に加入しておくことの重要性を認識しましょう。
- 被災時の保険金給付の手続きや申請方法を理解し、迅速な給付を受けるために準備します。

3. 政府や地方自治体の支援制度:

- 地方自治体や政府が提供する支援制度や補助金について調査し、利用の方法を把握します。
- 被災者支援センターや相談窓口など、地域の支援組織を活用します。

4. 被災地域の復興支援:県外から外部支援団体が入る規模の災害の場合

- 被災地域への支援やボランティア活動への参加を考えます。
 - * 災害時には社会福祉協議会が“ボランティアセンター”が立ち上がります。
 - * 社会福祉協議会または各市町村役場にボランティアの要請を依頼します。
- 復興支援団体や募金活動に協力し、地域の再建を支援します。
 - * この規模の災害によって被災した場合は大抵“罹災証明書”が発行されます。
 - 詳しくは“自然災害によって被災した場合”をご確認ください。